

東方鈴奈庵飛縁魔秘録 舎陰助陽篇



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

どうも、佐藤はがねです。

この本を手にとって下さりありがとうございます。

このシリーズも完結篇ということで
今回でお話も最後になります。
ここまでお付き合いくださった方、
今までホントにありがとうございます。
話的にイマイチな展開に感じたり
締めくくり方としてこれはどうよ？
って感じてしまわれる方が居る
ようでしたら、すいません。

一応、今回はスピンオフ的に
これまで飛縁魔秘録で描いてきた話を
一人の子ぎつね君目線で、
阿求さんを主人公に話を描こうと思います。

まだ性に関して初心だった阿求さんが
エロくなった小鈴ちゃんや、子ぎつね君と
ドキドキながら堕ちていくという感じの話にしたいです。
阿求さんが堕ちていく過程やプロセスを
どう丁寧に描くかを課題にしたいかと…

というわけでよかったら次回も
よろしくお願いします！

これまでのあらすじ



取り憑かれて
しまった小鈴…

妖魔本に潜んでいた
「飛縁魔」という
淫魔の封印を解き…



淫夢から
覚めた後も
渴望と衝動が
抑えられない
小鈴は

色欲の虜と
なってしまう。

飛縁魔の元に
集まった淫魔達に
夢の中で
犯され続けた小鈴は



周囲の人達を
次々に誘惑して
いく。





そうか。

やはりあの貸本屋で、
そういう淫らな事が
行われておったか。



すまんのう。
子狐どもに紛れ、
化けて様子を見に
行かせたら

こんな精気を
吸われて戻ってくる
とは...



ほれ、

ふわ

こっちへ来い。

!

ドキ



良いか。
女は生れつき
精気を吸う力が
強いぞな。

気をつけねば
吸い尽くされて
命も奪われ
かねんぞい。



儂から陰の気を
お前に移し、

陽の気を
補強してやろう。

舍陰助陽の術じや。



しかし…
あれじやな。



安心せい。
この煙の中におれば
誰からも見えんからの。



あの貸本屋も
大変なことになった
もんじや…



魔法使いの娘まで

博麗の巫女や

れいむっ
れいむっ
れいむっ

まりさあ
まりさあ
まりさあ



稗田家の当主だけでなく

お願い!
もっと!

ずっ
ずっ
だして

もっと!



あゝ淫魔の虜にしてしまうとは...

ズッ!
んっ

ズッ!
んっ



すまんすまん。今、入れるからの?

おっと。

まっ
マミゾウ
さん...

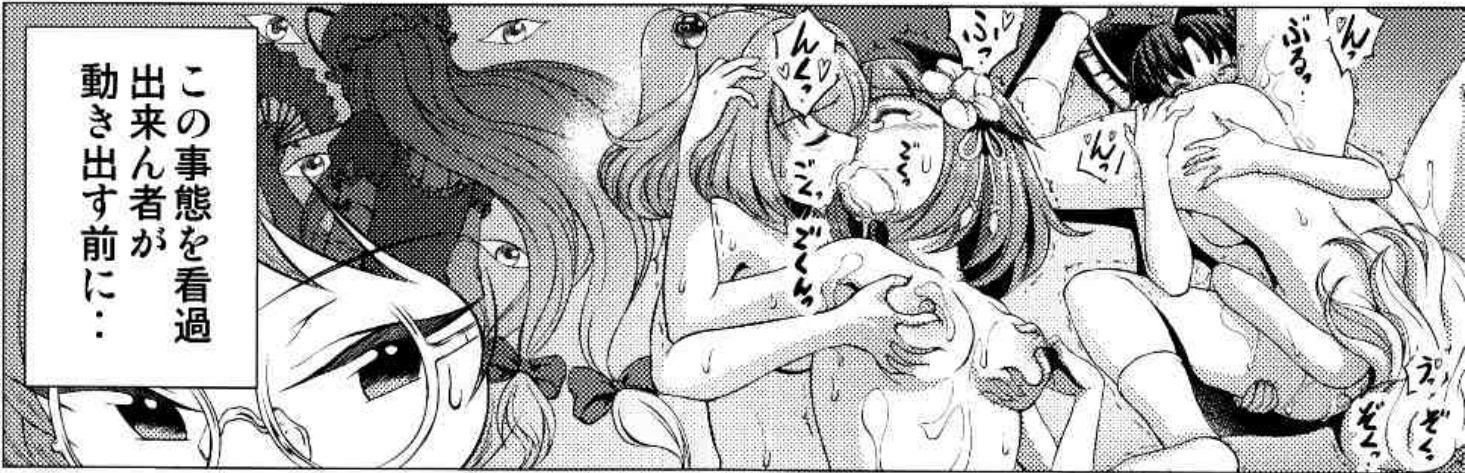
はあ?
はあ?

ヌッ
ヌッ
ヌッ



じゃが、
まずは半分だけ：

この半分入れた所で
出し入れするからの。



この事態を看過
出来る者が
動き出す前に：



騒ぎを鎮めたい
所じゃな…

さて
どうする？



どうじゃや？
半分入れた
状態での
出し入れも…

なかなか
いいじやろう。



今度は腰を... 渦のように 回してやろうの？

ママソウさんの 全部...入っ...

んっ... そろそろ...

奥まで... 入れる頃合 じやな。

ふ...

はっ... あっ...

ぬるん

ぬるん

ぬるん

ぬるん

ぬるん

はっ...

あっ...

あの貸本屋に
憑いとるのは飛縁魔
……

人の精神に巢食い
色欲の虜にして
しまう妖怪じゃ。

妖魔本の中に
潜んでいた所を
あの娘の性への関心に
呼応して目覚めた
のじゃろう。

あの娘は
飛縁魔の養分である
「淫らかな心」や「人の精气」
を集める為の

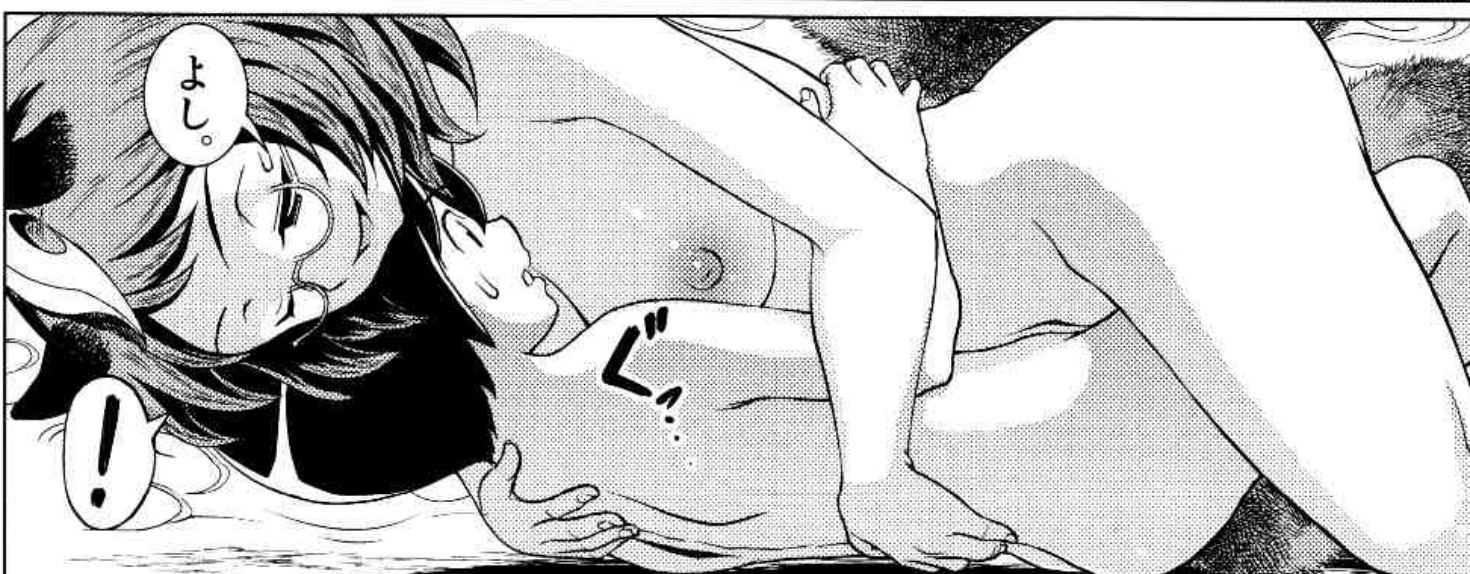
釣り餌と
されておる。



あの娘や
周囲の者たちの、
渴望を止めるには

飛縁魔を上回る力で
精气を吸い、力を弱め
るしかないかの……









んんん?
いきそうか?

手筈は分かるな?

鈴口を子宮に
しっかり押し当て

まっ…マミッ
マミゾウっさっ

ぼくっ
僕もうっ!

: 儂から
吸うんじや。

教えた通りの
吸精の法で:

ちゅわんちゅわん







こすず
ちやつ
ぼくっ
もうっ...



んんっ…

あー…

…今日も、とっても

気持ちよかつたあ…







何、この貸本屋に淫魔に憑かれた娘がおると聞いてな

様子を見に来たんじゃないか



あ、あなたは?!

どうしてここに?!

ぼ



ち、違うんです...



聞きしに勝る状況じゃのう。

皆、すっかり精気を
使い果たして昏睡しとる
じゃないか。



あのっ...こういうの
良くないって思っ...

解決策を探してたら、
益々、変な事になっ
ちやって...



ほう、この本は「玉房秘訣」

淫魔の祓い方についても記述のある房中術の指南書……じゃったかな？

事を治めようと努めておったのは確かのようにや。

！



なら……

もく

もく

もく

儂も協力しよう。



そうか……

アウツ……



そ、そうなんです！私……！

いろいろ本で調べて何とかしようと思っただんです……



ふむ……



これで邪魔は入らんぞい。

アアアアア

この煙は視界だけでなく音も遮る煙でな。



儂が
相手になろう...

さて、

しゅる...



お

...

ドキ

ドキ



淫魔を祓うには
...次はどうする?
ん?

ぐい... あっ!





身も心も
持っていかれ
そうじやわい。

気を
抜いたら
：



実の所は
儼からどれ程
搾り取れるか
舌なめずり：

って顔を
しておるな。



さつきまで...
あつ...
してたから...



滑って...
蕩けそう

指先...



あ...
私のおそこも



凄いでしょ？

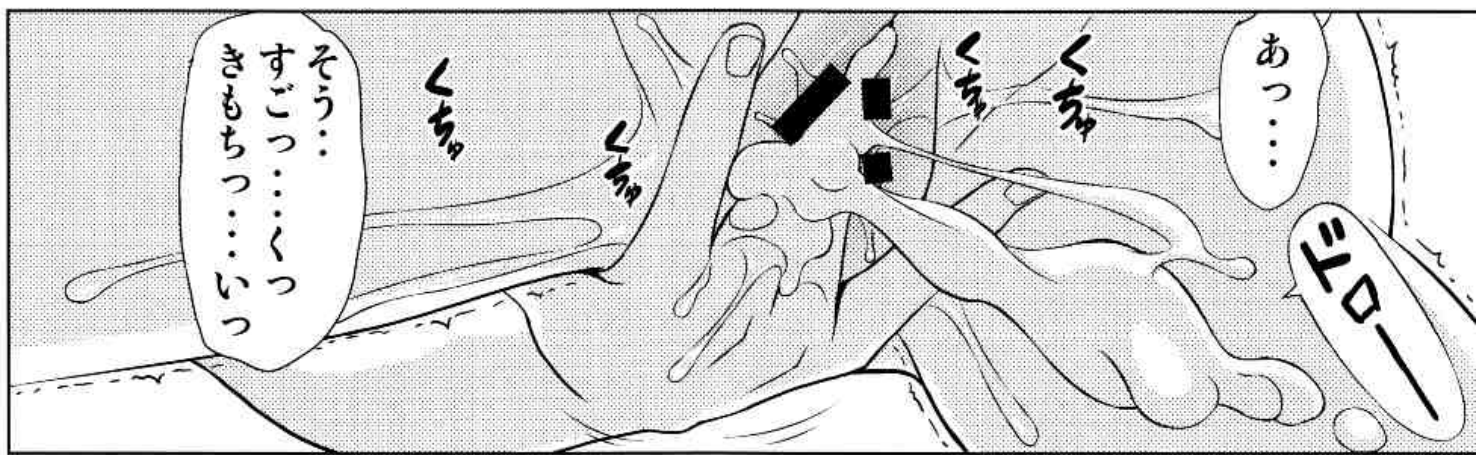


ああ...
凄い。

もう
ここ、こんな
濡れて...

中...
一杯で...

ほた...
ほた...
ほた...
ほた...





ああ...
でも...ダメ...
抗えない...

今まで私が
集めてきた物...
全部、失う...
感じ...
する...



この人の...
この指...



持っていかれなく
ないのに...

吸う側で
いたいのに...

いや...
私...

あ!!



奪われるっ……!!

駄目!
やっ!

あっ!

私、この人に……
吸われる……



よし……

頃合い
じやない……



可愛いのが。

もう逝きおって。

いい顔の
蕩け具合
じゃ……

は
は

ポタ
ポタ







お主の
期待しとる
通り...

吸うのも良いが
吸われるのも
また格別じゃぞ。



何?
この人の手...

こんな感触...
初めて...

へたつて
吸い付くように...
滑っていく...

ぬる...

ぬりゃう...



この人に
流されちゃ
駄目って

分かって
るのに...



ああ...
駄目...

だ...
だ...

凄く、
気持ちいい...



もつと...
されたいって...

私...
思っちゃってる

あ...
はあ...



駄目。

わああ
あああ
いっく!
またいっ
またた!

また
いっくうよ
おおお!

駄目よ。
こんなの...
いや...絶対



え？
何それ？
嘘？

ああ。
この感触……
やはり溜まらんとう

この人、何で
こんなのが
生え……



こいつを
使うのは……

久方ぶりじゃて
……



あつ……

あつ……

ダメツ……



今迄、
集めてっ……
きたもの……

私から
奪わないで……

手放したく
ないっ……



何？
そうか…

なら
止めるか？…

!?

どうした？
意外な顔をして。

ほれ。
止めたぞい。

拍子抜け
したか？

!?



のう？
こんなに
心地よいの
のう？

惜しいのう？
ここで
止めるか？

はあっ！
また…あっ！

ぬる
ぬる
ぬる

ダメエツ



ダメ？
やはり駄目か？

こいつを入れたら
心地よさそう
じゃがのう。
儂も残念じゃ。

ああっ…
はあ
あっ…
はあ

ぬる
ぬる
ぬる

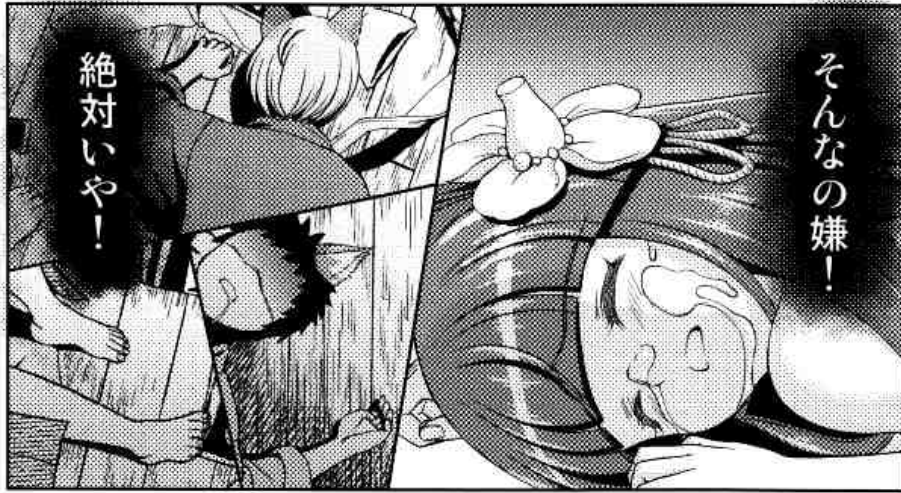


失いたくない……

いや……

この人に屈したら
私、全部、失う……

駄目よ。



そんなの嫌!

絶対いや!



はぁっ
はっ



おっお……
すまん。

先だけ少し……
入って
しもうたか?

はぁっ

はぁ
今、
抜くでの。

あ

ぶる……



ああり
じやが……

あ!

うあ

このまま
奥に入れて
しまいたい
のう。

は



れて...

こんな事
続けられたら

そんな...
微かに...入り口
近くで...

ちよつとだけ
動くなんて...

聞こえん。
何?

何と
言うた?

入れて...

言っちゃ

ダメ...

ああ...
ダメよ...
私...

入れて!

ダメ...
だってばあ

一杯!たくさんっ
中で動かして
欲しいの。
今すぐ!

声が
小さいのう
何じやと?

入れて
下さい
じやろう？

人に
頼む時は
丁寧にな...

入れて...
うっ...

下さ...い...
ひっく...

はぁ...
はぁ...

私の淫らな
火照った体に

深く入れて
激しく突いて
下さい...

!?

私のっ...
淫ら...
うあっ...あっ

もういい!
入れてっ!

はぁ...
はぁ...

あゝ
声が小さい。

やめようかの
冷めてきた
ぞい。(嘘じゃが)

お願い!
限界なの!
入れて!

私のっ...淫らな...
あっ...ほてっ...
火照っ...た体に

入れて!

入れて!

ポロポロ
はぁ...
はぁ...

お願い!

入れて!

深くっ...入れて、
激しくっ...うっ...
突いて...下さい!



あは♡

あ♡
あ♡
あ♡
あ♡

あ♡
あ♡

ず

びん

どん

どん

あ♡
あ♡
あ♡



褒美じゃ。

くれてやろうの。

びん
どん
びん
どん

我慢が
きつかったのは
農の方じゃあ



何と可愛い顔で
懇願するかのう
この娘は...

あゝ

ず

ず

ず

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

はあゝ

ず

あは

ず

ず

ず

あん



もっともっと
可愛がって
やろうの？

まだまだ、
こんなんじや
済まんぞい...



私の中の
あの女の人が...

私から
剥がされるのを
拒んでる。

すが
縋り付く
ように...

でも、
もう無理。

はあ♡
あ♡

私、全て
持って
いかれる。

ずっ



嫌だけど、
同時に凄く
それを望んでる。

ずちゅ

ずちゅ

ずちゅ

この人に...
何もかも
捧げてしまいたい。



あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

ずっ

ずっ

ずっ

あ



いじやろう。

充分、
楽しんだ
筈じゃ。



中にある全部
奪われ空っぽに
されるんだ。



この娘を
放してやれ。

手離せ。
簡単じゃろう。



何？この…
乱暴に
されてるようで、

凄く優しくされてる
みたいなの…感じ



しゅる…

わんわん…



ト

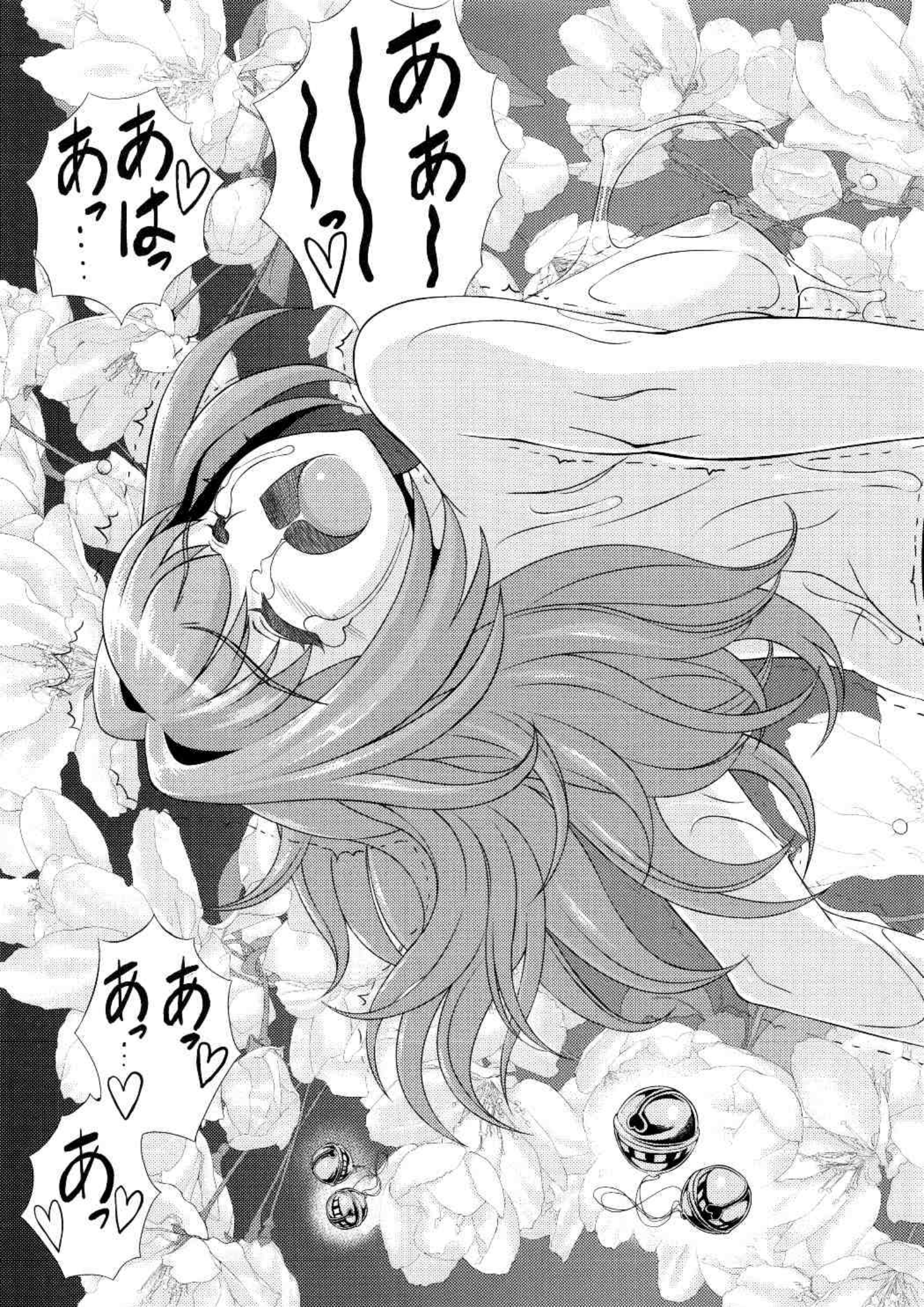
ク

ト
ク

ク

ト
ク

...



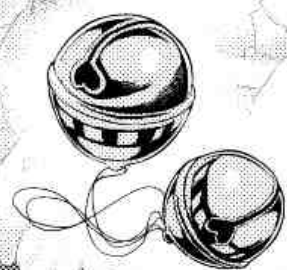
あーあー

〜♡〜

あは♡
あは♡
あは♡

あ♡あ♡

あ♡あ♡





よし！飛縁魔の
精気を吸い切った。
淫魔の力を封じて
やったぞい。



ん？

あ…



こいつは
俺が預かるう。

なに…
機会があれば
また出してやる
でな。



んむ。

ちゃんと
本の中に
戻つとるな…



「二つ岩家の裁き」
スペシャルバージョンじゃ。





見て
しまったような...

恥ずかしい事
してる夢...



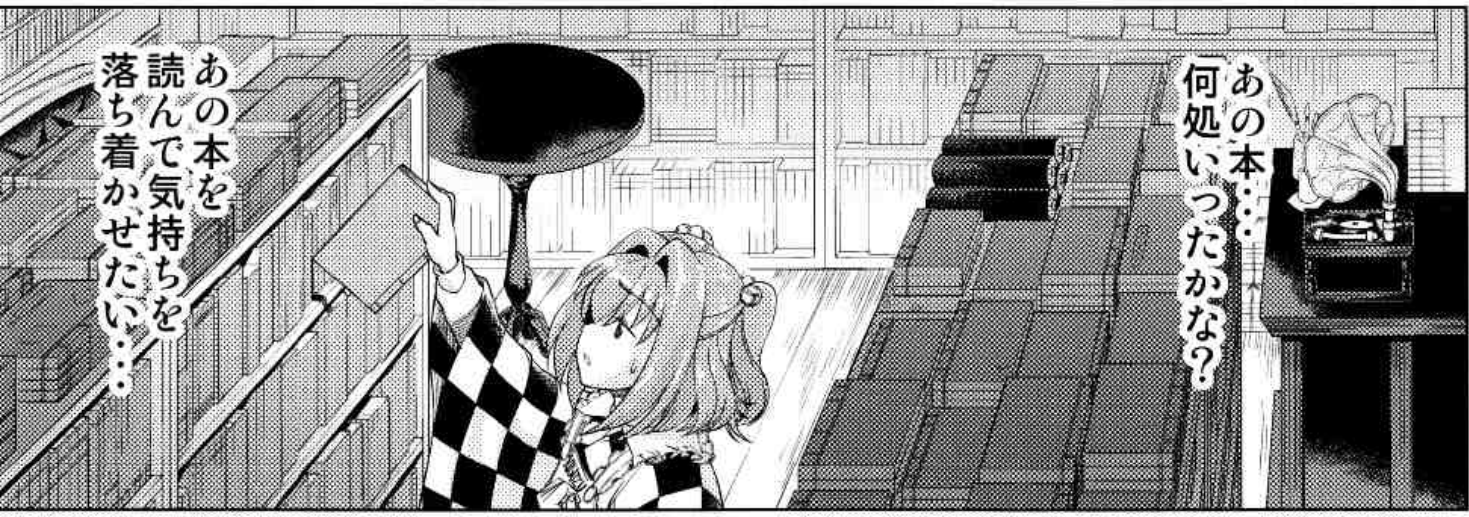
とても人に
言えないような...

みんなと



何だろう...
わたし...

なんだか



あの本を
読んで気持ち
落ち着かせたい...

あの本...
何処いったかな?



夢の中では
あんなに
はつきり
覚えてたのに...

夢の中?
夢に出てきた本
だった?



あれ?

思い出せない...



嘘...
確かこの辺りに
あった筈...

鈴奈

あれ?
どこ?
どこだっけ?
見つからない...
何で?



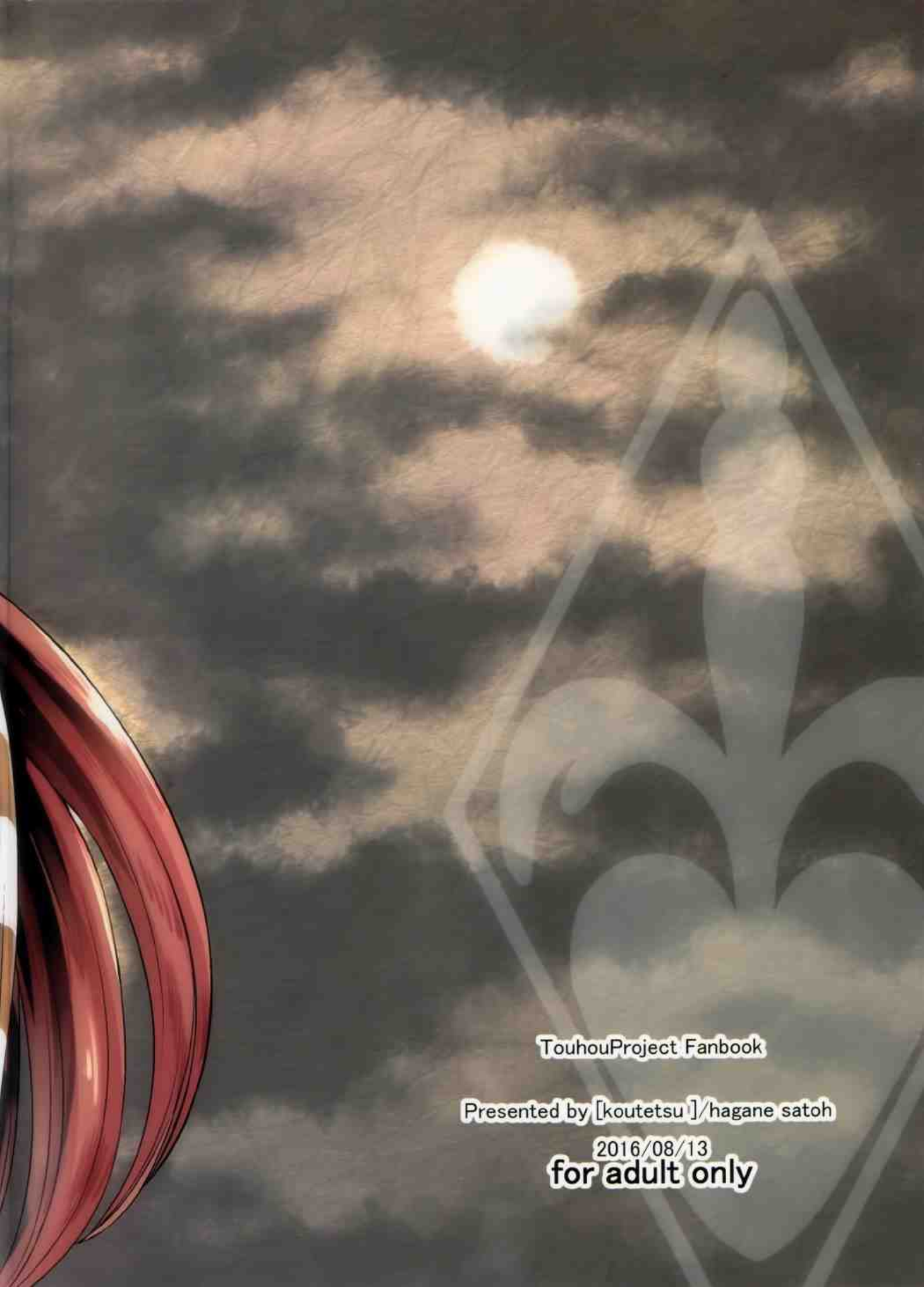
東方鈴奈庵飛縁魔秘録
舎陰助陽篇

2016年08月13日(C90)発行

印刷所：『秋葉原制作所』
原作：東方Project/上海アリス幻楽団/ZUN

発行：鋼鉄
発行者：佐藤はがね
Pixiv ID：6086241
twitter：taisa061

成人向
18歳未満の方の購入、閲覧は
禁止させていただきます。



TouhouProject Fanbook

Presented by [koutetsu]/hagane satoh

2016/08/13

for adult only